

(評議員会 資料2)

第2号議案

「令和6年度事業報告及び附属明細書の承認」の件

令和6年度

# 事業報告書(案)

自 令和6年4月1日  
至 令和7年3月31日

公益財団法人 医療研修推進財団

## I 事業概要

当財団は、医療従事者に対する研修の実施、支援、研究開発等を目的に厚生労働省主管の団体として平成7年10月に設立された。また、平成10年9月30日には言語聴覚士法の規程に基づき指定登録機関並びに指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、言語聴覚士資格付与事業を行っている。さらには公益法人制度改革により平成24年4月1日から公益財団法人として認可され、具体的には医療従事者講習会事業、臨床研修医研修支援事業及び言語聴覚士資格付与事業を行っている。

### 1. 医療従事者に対する講習会、研修支援および資格付与事業

#### 医療従事者講習会事業

- (1) 診療放射線技師臨床実習指導者講習会を開催
- (2) 診療放射線技師新人研修会を開催
- (3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会を開催

#### 臨床研修医研修支援事業

- (1) マッチングを実施
- (2) 医療研修情報の提供
- (3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

#### 言語聴覚士資格付与事業

- (1) 言語聴覚士国家試験を実施
- (2) 言語聴覚士免許登録

## II 総務報告

### 1. 理事会の開催

#### (1) 第35回理事会

開催日 令和6年5月31日

開催場所 オンライン開催（事務局は当財団会議室）

出席役員等 議決に必要な出席者数 6名 出席者理事10名 監事2名

議題

議決事項

- 1) 「令和5年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- 2) 「令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件

報告事項

- 1) 第34回理事会以降の職務執行及び財務状況
- 2) その他

(2) 第36回臨時理事会

開催日 令和6年6月21日（理事会の議決があったとみなされた日）

開催場所 持ち回り審議

議題

議決事項

- 1) 理事長の選任
- 2) 常務理事の選任

(3) 第37回理事会

開催日 令和7年3月3日

開催場所 当財団会議室（オンライン中継あり）

出席役員等 議決に必要な出席者数 6名 出席者理事10名 監事2名

議題

議決事項

- 1) 「令和7年度事業計画書及び収支予算書等の承認」の件
- 2) 「資金調達及び設備投資の見込み」の件
- 3) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件

## 2. 評議員会の開催

開催日 令和6年6月19日

開催場所 当財団会議室（オンライン中継あり）

出席役員等 議決に必要な出席者数 5名

出席者5名、第1号議案終了後 8名

理事長、監事2名

審議事項

- 1) 理事及び評議員の選任の件
- 2) 令和5年度事業報告及び附属明細書の承認の件
- 3) 令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

報告事項

- 1) 理事会の議決内容について
- 2) その他

### 3. 賛助会員の状況

賛助会員は、令和7年3月31日現在の賛助会員数は、法人7法人、企業8社であった。

### 4. 事務局の状況

事務局の職員数は、令和7年3月31日現在7名（令和7年3月31日付退職者1名を除く）である。

## Ⅲ 事業報告

### 1. 医療従事者講習会事業

#### (1) 医療関係職種実習施設指導者等養成講習会

##### 1) 診療放射線技師臨床実習指導者講習会

診療放射線技師の養成教育に従事している実習指導者に対し、診療放射線に関する最新の知識、技術を習得させ、実習指導者としての資質を高め、たうえで実習を効果的に行い、診療放射線技師の資質の向上を図ることを目的に講習会を実施。

①主 催 (公財)医療研修推進財団

②後 援 (公社)日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

ア. オンライン開催（事務局は当財団会議室）

令和6年 7月27日～ 7月28日（2日間）

イ. オンライン開催（事務局は当財団会議室）

令和6年 8月10日～ 8月11日（2日間）

ウ. オンライン開催（事務局は当財団会議室）

令和6年10月12日～10月13日（2日間）

エ. オンライン開催（事務局は当財団会議室）

令和6年12月14日～12月15日（2日間）

④修了者（定員各回100名）

ア. 99名 イ. 100名 ウ. 95名 エ. 101名

## 2) 診療放射線技師新人研修会

新人診療放射線技師の就職後に臨床現場で要求される業務遂行能力が益々高まってきている状況を踏まえ、基本的な知識不足や技術不足が原因となって引き起こすヒヤリハット（インシデント）等の事例学習、院内感染防止の基礎学習、放射線安全管理基礎学習を習得させ、診療放射線技師としての資質並びに臨床実践力の向上を図ることを目的に講習会を実施。

①主 催 （公財）医療研修推進財団

②共 催 （公社）日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

オンライン開催（事務局は当財団会議室）

令和6年6月22日～6月23日（2日間）

④修了者67名

## 3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設の教員等の養成確保を図るため、現在養成施設の教員等として勤務している者及び今後養成施設の教員等となることを希望する者に対し、より高度な知識及び技能を修得させ、併せてリハビリテーションの質の向上に資することを目的に講習会を実施。

①共 催 厚生労働省、（公財）医療研修推進財団

②協力団体 （公社）日本リハビリテーション医学会

（公社）日本理学療法士協会

（一社）日本作業療法士協会

（一社）日本言語聴覚士協会

（一社）全国リハビリテーション学校協会

③開催場所・日時

オンライン開催（事務局は当財団会議室）

令和6年8月19日～9月11日（18日間）

④修了者数 107名

## 2. 臨床研修医研修支援事業

### (1) マッチングの実施

臨床研修希望者と研修病院との双方の希望を踏まえて、コンピュータシステムにより研修希望者と研修病院の組合せを決定する事業及びマッチングシステムの運用・開発、研修病院の情報提供、医学生の就職相談等の事業を実施した。

### (2) 医療研修情報提供事業の実施

医療研修情報システムによる臨床研修などの説明会や研修医募集などの告知の場を提供、診療情報として訴訟事例に学ぶ治療上の責任等についての情報提供並びに死亡診断記入マニュアルの提供を行った。

### (3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

臨床研修希望者が必要としている各臨床研修病院の情報をより具体的に掲載し、研修病院の選択及び見学、受験の一助となるべき掲載項目を厳選、強化し「臨床研修病院ガイドブック」を臨床研修協議会監修の下に、DVD-ROM版とインターネットで提供した。

## 3. 言語聴覚士資格付与事業

言語聴覚士法に基づき指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、第27回言語聴覚士国家試験を令和7年2月15日に全国6地区の試験会場で実施し、その合格発表を令和7年3月26日に行った。

合格者の申請に基づいて免許登録を行い、免許証明書を交付した。

また、申請に基づいて免許証明書の再交付、書換えの事務を行った。

### (1) 第27回言語聴覚士国家試験を、次のとおり実施した。

試験日	令和7年2月15日(土)
試験地	北海道、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県
受験者数	2,342名
合格発表	令和7年3月26日(水)
合格者数	1,707名 72.9%

### (2) 免許登録

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの登録者数は、1,854名であった。

登録者数 令和7年3月31日 現在 42,601名

(別紙)

参 考 資 料

## 1. 研修事業の状況

研修事業	目的	実施期間	実施場所	参加者数	備考
診療放射線技師臨床実習 指導者講習会	実習指導者等の養成	令和6年 7月27日～ 7月28日(2日間) 令和6年 8月10日～ 8月11日(2日間) 令和6年10月12日～10月13日(2日間) 令和6年12月14日～12月15日(2日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室) 同上 同上 同上	99名 100名 95名 101名	主催 (公財)医療研修推進財団 後援 (公社)日本診療放射線技師会
診療放射線技師 新人研修会	臨床実践能力の向上	令和6年 6月22日～ 6月23日(2日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室)	67名	主催 (公財)医療研修推進財団 共催 (公社)日本診療放射線技師会
理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士養成施設 教員等講習会	養成施設の教員の養成	令和6年 8月19日～ 9月11日(18日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室)	107名	共催 厚生労働省、(公財)医療研修推進財団 協力 (公社)日本リハビリテーション医学会 (公社)日本理学療法士協会 (一社)日本作業療法士協会 (一社)日本言語聴覚士協会 全国リハビリテーション学校協会

# 診療放射線技師 臨床実習指導者講習会カリキュラム【第28回】(令和6年度)

# 放射線(指導者)

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 後援:公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施方法:オンライン(Zoom)

	7:45	8:45	9:00	10:30	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	19:30
<b>1日目</b> 令和6年 7月27日 8月10日 10月12日 12月14日 (土曜日)	受付	開講式	① 診療放射線技師養成施設における臨床実習制度の理念と概要  新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	② 臨床実習の到達目標と修了基準  新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	③ 臨床実習の到達目標と修了基準 <b>グループ討議と発表</b>  新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	④ 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案  鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	休憩	⑤ 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案 <b>グループ討議と発表</b>  鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	
			90	10	90	60	90	10	90	10	180	
<b>2日目</b> 令和6年 7月28日 8月11日 10月13日 12月15日 (日曜日)			⑥ 実習指導者およびプログラムの評価  鈴鹿医療科学大学 松浦 佳苗	休憩	⑦ 実習指導者およびプログラムの評価 <b>グループ討議と発表</b>  鈴鹿医療科学大学 松浦 佳苗	昼休	⑧ 臨床実習指導者の在り方 (ハラスメント防止を含む)  昭和大学 7/28、10/13 渡邊 裕之 8/11、12/15 高橋 俊行	休憩	⑨ 臨床実習指導者の在り方(ハラスメント防止を含む) <b>グループ討議と発表</b>  昭和大学 7/28、10/13 渡邊 裕之 8/11、12/15 高橋 俊行		閉講式	
			90	10	90	60	90	10	180	17:50	18:10	

# 診療放射線技師 新人研修カリキュラム【第13回】(令和6年度)

## 放射線(新人)

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 共催:公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施方法:オンライン(Zoom)

	9:00	9:10	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
<b>1日目</b> 令和6年 6月22日 (土曜日)		受付	開講式	① 職業倫理と 医療関係法令  新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	② 医療安全と感染防止 (リスクマネジメント を含む)  上尾中央総合病院 佐々木 健	休憩	③ タスクシフト/シェアに 関するガイドライン  帝京大学 富田 博信	休憩	④ チーム医療の推進と 診療放射線技師の役 割  昭和大学病院	
		60	30	90	60	90	10	90	10	90	
<b>2日目</b> 令和6年 6月23日 (日曜日)	⑤ 患者接遇と体位変換 技術  城西放射線技術専門学 校 市川 重司		休憩	⑥ 医療機器の安全管理  東京北医療センター 菊地 克彦	昼休	⑦ 社会人としてのマナー とコミュニケーション 技術  順天堂大学静岡病院 中村 登紀子	休憩	⑧ 日本診療放射線技師 会の生涯教育制度  多根総合病院 川守田 龍	15:50	閉講式	16:20
		90	10	90	60	90	10	60	30		

※ 講師名(敬称略)

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会カリキュラム

区分	科目	時間数	内容
教職の意義等に関する科目	教員論	8	教師に求められる資質能力と役割、倫理性を理解する。
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	8	「教育」に関する歴史・思想・理念及び「教育」という営みの意義と内容を理解する。併せて、行政的側面から教育制度論を学ぶ。 ※「臨床実習指導者の在り方」1時間相当を含む。
	教育心理学	10	学習者の心理的特徴を理解する。
	教育と社会・制度	10	教育に関する社会的・制度的・経営的な知識を身に付ける。 ※「理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士養成施設における臨床実習制度の理念と概要」1時間相当を含む。
教育課程及び指導法に関する科目	教育方法論	14	教育方法の理論と方法を理解する。さらに学生に対する教育評価と教員に対する教育評価の在り方を学ぶ。 ※「臨床実習指導者の在り方」「臨床実習の到達目標と修了基準」合わせて2時間相当を含む。
	道徳教育論	8	道徳教育の意義と内容を理解する。教育・研究における倫理・指導者・学生間のハラスメント理解を含む。 ※「臨床実習指導者の在り方」0.5時間相当を含む。
	教育方法演習	12	教育方法を踏まえ、模擬授業等を通して、実践的な授業のあり方を実践的に理解する。 ※「臨床実習指導者の在り方」「臨床実習の到達目標と修了基準」「臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案」合わせて3.5時間相当を含む。
学生指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	学生指導及び進路指導論	8	学生指導及び進路指導の意義と内容を理解する。
	教育相談論	10	教育相談の意義と内容を理解する。
その他の教育論に関する科目	青年心理学	8	青年の心理的特徴を理解する。 ※「臨床実習指導者の在り方」1時間相当を含む。
	情報リテラシー論	10	情報活用能力と情報に対する批判的思考の意義と内容を理解する。
	国際理解教育論	8	グローバル化・多様化する社会における国際理解の意義と内容を理解する。
リハビリテーション領域の教育に関する科目	臨床教育学	8	教育機関での学生の管理ならびに、臨床実習での指導者の在り方について理解する。時代により変化する臨床実習での学生の管理ならびに、人間行動の科学的な分析を学ぶ。 ※「臨床実習指導者の在り方」2時間相当、「臨床実習指導者およびプログラムの評価」6時間相当を含む。
	臨床教育論	4	臨床実習指導者講習会の背景ならびに目的を理解する。臨床実習において適切な到達目標および修了基準、プログラムの立案を理解する。 ※「理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士養成施設における臨床実習制度の理念と概要」1時間相当、「臨床実習の到達目標と修了基準」1時間相当、「臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案」2時間相当を含む。
	多職種連携教育論	6	多職種連携における問題点と解決策、コミュニケーションの在り方を理解する。
合計		132	

(1時間=60分)

第51回（令和6年度）理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

講習科目・時間数及び講師（予定）

科 目	講 師	時間数
教員論	みついし はつお 三石 初雄 東京学芸大学 名誉教授	4
	なりた まいちょう 成田 喜一郎 東京学芸大学大学院 教育学研究科 個人研究員	4
教育原理	よねやま みつりのり 米山 光儀 田園調布学園大学 副学長	8
教育心理学	たかぎ さちこ 高木 幸子 常磐大学 コミュニケーション学科 教授	10
教育と社会・制度(1)	かわむら あきら 川村 光 関西国際大学 教育学部 教授	9
教育と社会・制度(2)	にしだ ゆうすけ 西田 裕介 国際医療福祉大学 成田保健医療学部 学部長	1
教育方法論(1)	なかむら あきひと 中村 瑛仁 京都教育大学 教育学部教育学専攻 講師	12
教育方法論(2)	まつした ふとし 松下 太 森ノ宮医療大学 作業療法学科 学科長・教授	2
道徳教育論(1)	なかおか なりふみ 中岡 成文 一般社団法人 哲学相談おんころ 代表理事	7.5
道徳教育論(2)	ふちおか さとし 淵岡 聡 大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科 教授	0.5
教育方法演習(1)	いしい てるまさ 石井 英真 京都大学大学院 教育学研究科 准教授	8.5
教育方法演習(2)	いとう なおこ 伊藤 直子 森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科 客員教授	3.5
学生指導及び進路指導論	てどり よしひろ 手取 義宏 大阪教育大学 多文化教育系 社会科教育学 教授・キャリア支援センター長	8
教育相談論	あしたに みちこ 芦谷 道子 滋賀大学 教育学部 教授	10
青年心理学	すぎむら ゆう 杉村 夕 医療法人社団朋木会 ささきクリニック 心理職 社会医学技術学院 学生相談室カウンセラー	8
情報リテラシー論	すがぬま たいよう 菅沼 太陽 東京大学 医学教育国際研究センター 客員研究員	10
国際理解教育論	こんどう まきこ 近藤 牧子 認定NPO法人 開発教育協会 副代表理事	8
臨床教育学	はねだ ともひろ 羽田 智大 仙台医健・スポーツ専門学校 副校長	8
臨床教育論	じんない だいすけ 陣内 大輔 国際医療福祉大学 作業療法学科 教授	4
多職種連携教育論	おおしま のぶお 大嶋 伸雄 大阪河崎リハビリテーション大学 教授	6

※状況により変更になる場合がございますことをご了承ください。

## 2. マッチング事業の実施状況

### (1) 研修医マッチングの実施体制

実施主体は、医師臨床研修マッチング協議会（日本医師会、医療研修推進財団、全国医学部長病院長会議、臨床研修協議会）で、その事務局として事業を実施した。

### (2) 研修医マッチングのスケジュール

6月 6日（木）	参加登録開始
8月 1日（木）	参加登録締切
9月12日（木）	希望順位登録受付開始
9月26日（木）	希望順位登録中間公表前締切
9月27日（金）	中間公表
10月10日（木）	希望順位登録最終締切
10月24日（木）	組み合わせ決定発表

### (3) 研修医マッチング参加の状況

参加者数	10,136名
希望順位表を登録した参加者数	9,868名
希望順位表を登録しなかった参加者数	268名
参加者が希望順位表に登録した研修プログラムの数は平均4.62プログラム（最大は130、最小は1）	
研修プログラム	1,413プログラム（参加病院数 1,026病院）
募集定員	10,724名

### (4) 研修医マッチング結果の概要

組み合わせが決まった参加者数（マッチ者数）	9,062名
組み合わせが決まらなかった参加者数（アンマッチ者数）	806名
第1希望でマッチした希望順位登録者	5,670名
	（マッチ者全体の62.5%）

臨床研修病院、大学病院別 研修医マッチング結果の概要

	令和6年度					令和5年度				
	臨床研修病院		大学病院		合計	臨床研修病院		大学病院		合計
		(%)		(%)	合計		(%)		(%)	合計
参加病院数	900	87.7	126	12.3	1,026(100%)	904	87.9	125	12.1	1,029(100%)
研修プログラム数	1,046	74.0	367	26.0	1,413(100%)	1,047	74.1	366	25.9	1,413(100%)
募集定員	6,574	61.3	4,150	38.7	10,724(100%)	6,605	60.6	4,290	39.4	10,895(100%)
マッチ者数	5,865	64.7	3,197	35.3	9,062(100%)	5,755	64.2	3,213	35.8	8,968(100%)
空席数	709	42.7	953	57.3	1,662(100%)	850	44.1	1,077	55.9	1,927(100%)
1位希望者数	7,549	76.5	2,319	23.5	9,868(100%)	7,518	75.8	2,395	24.2	9,913(100%)

表5. 臨床研修病院、大学病院別 参加者の希望順位表における順位と研修医マッチングの結果について

参加者の希望順位	令和6年度					令和5年度				
	臨床研修病院		大学病院		総数	臨床研修病院		大学病院		総数
	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数
1位	3,987	70.3	1,683	29.7	5,670(100%)	4,033	69.9	1,737	30.1	5,770(100%)
2位	1,006	67.9	476	32.1	1,482(100%)	967	66.2	494	33.8	1,461(100%)
3位	506	57.0	382	43.0	888(100%)	430	52.8	385	47.2	815(100%)
4位以下	366	35.8	656	64.2	1,022(100%)	325	35.2	597	64.8	922(100%)
計	5,865	64.7	3,197	35.3	9,062(100%)	5,755	64.2	3,213	35.8	8,968(100%)

## 研修医マッチングの結果(参加病院の所在地による全国分布)

都道府県	令和6年度		令和5年度		マッチ者数 増減
	募集定員	マッチ者数①	募集定員	マッチ者数②	①-②
北海道	423	316	437	335	△ 19
青森県	144	85	152	85	0
岩手県	119	61	122	66	△ 5
宮城県	219	177	227	165	12
秋田県	105	63	106	55	8
山形県	116	64	117	75	△ 11
福島県	173	122	172	110	12
茨城県	235	197	247	185	12
栃木県	186	156	193	133	23
群馬県	147	104	144	105	△ 1
埼玉県	450	428	448	406	22
千葉県	480	451	493	459	△ 8
東京都	1,230	1,216	1,243	1,224	△ 8
神奈川県	667	649	666	647	2
新潟県	219	139	229	119	20
富山県	106	89	109	75	14
石川県	128	103	133	95	8
福井県	86	50	89	38	12
山梨県	83	53	81	66	△ 13
長野県	164	128	168	123	5
岐阜県	182	151	187	127	24
静岡県	310	270	304	282	△ 12
愛知県	555	531	570	538	△ 7
三重県	165	129	164	128	1
滋賀県	123	109	126	113	△ 4
京都府	250	235	258	252	△ 17
大阪府	631	622	647	636	△ 14
兵庫県	402	400	410	407	△ 7
奈良県	121	120	126	126	△ 6
和歌山県	121	96	125	90	6
鳥取県	79	37	81	36	1
島根県	74	54	75	56	△ 2
岡山県	193	149	197	171	△ 22
広島県	206	178	207	171	7
山口県	129	99	131	72	27
徳島県	75	44	74	37	7
香川県	101	60	104	52	8
愛媛県	133	85	139	87	△ 2
高知県	91	49	92	56	△ 7
福岡県	410	362	413	382	△ 20
佐賀県	81	58	84	54	4
長崎県	146	106	144	111	△ 5
熊本県	139	106	143	100	6
大分県	106	70	107	53	17
宮崎県	107	57	106	47	10
鹿児島県	154	84	145	91	△ 7
沖縄県	160	150	160	127	23
計	10,724	9,062	10,895	8,968	94

### 3. 言語聴覚士の国家試験、免許登録

当財団は、平成10年9月30日、言語聴覚士法の規定に基づき、指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働大臣の指定を受け、令和6年度においては、第27回言語聴覚士国家試験を実施した。

#### (1) 言語聴覚士国家試験実施状況

回数	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
第1回	4,556	4,003	87.9
2	1,565	664	42.4
3	1,908	936	49.1
4	2,113	1,137	53.8
5	2,447	1,027	42.0
6	1,658	1,130	68.2
7	1,812	1,012	55.8
8	2,226	1,389	62.4
9	2,323	1,266	54.5
10	2,574	1,788	69.5
11	2,347	1,344	57.3
12	2,498	1,619	64.8
13	2,374	1,645	69.3
14	2,263	1,413	62.4
15	2,381	1,621	68.1
16	2,401	1,779	74.1
17	2,506	1,776	70.9
18	2,553	1,725	67.6
19	2,571	1,951	75.9
20	2,531	2,008	79.3
21	2,367	1,630	68.9
22	2,486	1,626	65.4
23	2,546	1,766	69.4
24	2,593	1,945	75.0
25	2,515	1,696	67.4
26	2,431	1,761	72.4
27	2,342	1,707	72.9
合計	64,887	43,364	66.8

#### (2) 免許登録事務

○ 登録者数 42,601名 (令和7年3月31日現在)

## 令和6年度 事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和7年5月22日

公益財団法人 医療研修推進財団